



季刊 都医協連 ニュース

Vol.116 平成27年 秋明号 <http://www.toikyoren.or.jp/>

医療事故調査制度とは

理事／榎本冬樹

足立区御紹介

常務理事／田澤公基

Vol.116
平成27年 秋明号
<http://www.toikyoren.or.jp/>

季刊 都医協連ニュース

13	エッセイ	真海文雄 高橋淳
11	行事報告	事務局
9	都医協連指定賛助会社リスト	
8	特集&耳より情報	事務局
7	医協だより	井出雅生 坂西義人
6	都医協連共栄会	金森晴一
4	ひろば	田澤公基
3	巻頭言	榎本冬樹

表紙のことば 文／榎本冬樹

シュウメイギクは「秋明菊」と書きます。菊の仲間ではなくアネモネの仲間です。別名「貴船菊」とよばれ京都の貴船地方によく咲いていたためこの名前が付きしました。花のように見えるのは萼(がく：つぼみ)片です(ブーゲンビレアやアジサイも萼を楽しんでいます)

秋口に咲き、清楚な感じがします。栽培も容易で庭に植えるとほったらかしで咲いてくれます。

和風、洋風どちらのアレンジでもよくおすすめの植物です。



【表紙写真／秋明菊】 撮影／榎本冬樹

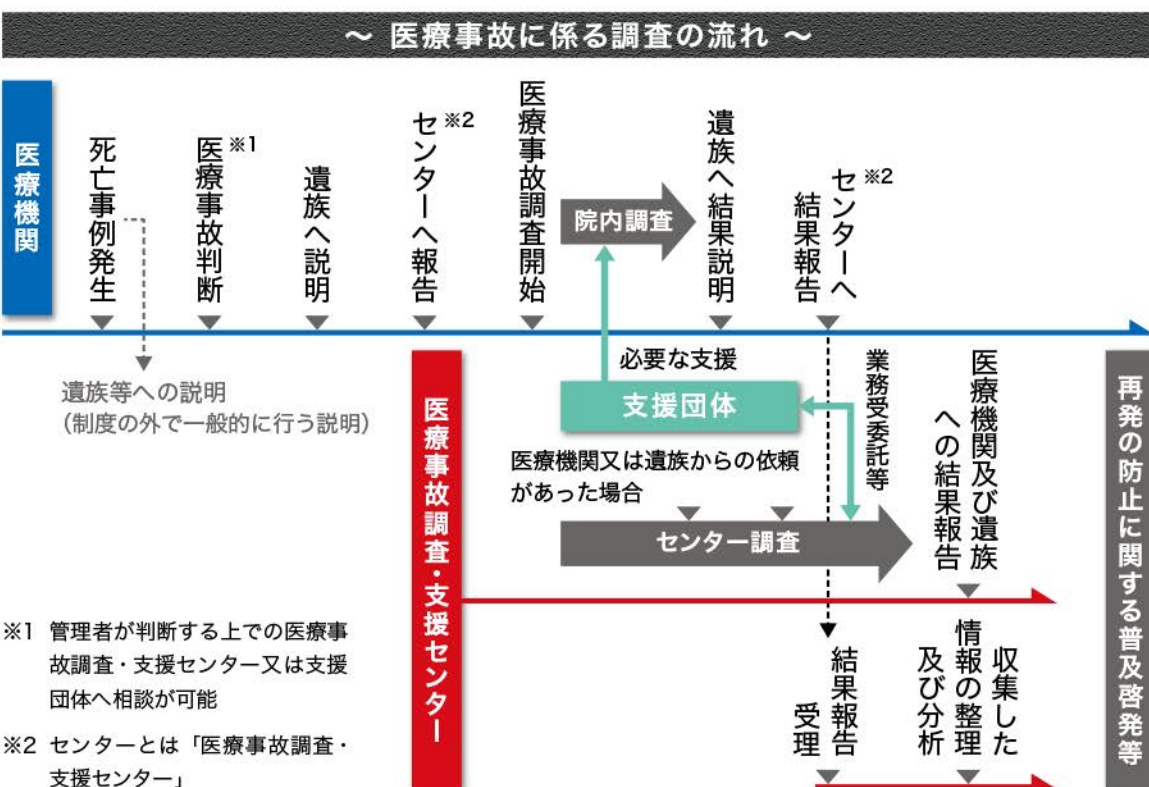
医療事故調査制度とは



理事 榎本冬樹

平成27年10月1日から「医療事故調査制度」という医療事故に関する制度が開始されます。この医療事故調査制度とは厚生労働省のホームページにあります「医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、その調査報告を民間の第三者機関（医療事故調査・支援センター）が収集・分析することで再発防止につなげるための医療事故に係る調査の仕組み等を、医療法に位置づけ、医療の安全を確保するものです。」とのことです。（下図参照）ここでいう医療事故は「医療事故（当該病院等に勤務する医療従事者が提供した医療に起因し、又は起因すると疑われる死亡又は死産であつて、当該管理者が

当該死亡又は死産を予期しなかつたものとして厚生労働省令で定めるもの）」とされています。開業医にとつて歩いてきた患者さんが死亡することは予期していないことなので仮に死亡事故が起こった場合には医療事故調査制度に該当します。ここで注意しなければならぬのは医療事故を起こした医療機関において院内調査を行うということです。大学病院なら院内調査で済みますが開業医や小規模病院では困難です。そこで下図にもありますが医療事故調査・支援センター（都道府県医師会・大学病院・各医学会）に依頼することになります。当然費用が発生するわけですが日本医師会では医療事故調査費用保険を創設しこれにあたるということです（東京都医安発第126号）。現時点での医療事故調査は「日本医療安全調査機構（<http://www.medsafe.jp/>）」が調査分析モデル事業を行っておりま



足立区御紹介

常務理事 田澤公基

東京都医師協同組合連合会
総務担当常務理事の田澤です。

最近、特に話題もなく、金も
なく、患者も少なく。高校時代

の同級生は退職してしまい。

書くようなことなどないので身近
な所で。

面積は53.2㎢(東京23区内第3

位)・人口は六十八万五千百五十

二人(東京23区内第4位)、足立

区のイメージとしては、①治安が

悪い。②街が汚い。③貧乏くさい。

ですが、最近の①については変化

が見られ、刑法犯認知件数は都

区内で第6位。人口比16位と他

区と比較してそれ程ではなくなっ

たようです。②は主観的なもので、

どこでもキレイとキタナイはある

と存じます。③については、間違い

ございません。低い年収も生活保

護受給者も第1位です。

〔足立区の有名人〕

ビートたけし(小・中・高すべ

て足立区)。学業も運動も平凡な

者であつたと。

故人ではありますが、ボクシング

世界チャンピオンの大場政夫。プ

ロ野球ロッテのエース、成田文男。

キャンディーズのスーちゃんこと田

中好子。歌も涉かった俳優、原

田芳雄がいます。

その他、夏八木勲、小川真由美、

木村カエラ、山本晋也、S I L

V A、雛形あきこ、斉藤雅樹。

S M A Pを辞めた森且行オート

レーサー。栃東。落合務イタリ

アンシェフ。先代の三遊亭円楽。

生物学者の池田晴彦。波瑠。

〔西新井大師〕

牡丹がすばらしくデカイ、キレ

イ。「男はつらいよ」のロケを断つ

た住職。火事になる前は立派だつ

た本堂屋根。初詣の人数50万人

以上(ランク外)。宝物館の中が

すごいらしい。毎年足立医協が門

前で新年会を開く。

〔北千住駅〕

一日の乗降客数世界第6位。

東京、品川駅よりも上位?

『足立区医師協同組合』、 50周年に向かって頑張るぞ!!

『足立区の花火』

花火の見やすさ日本一。一万二千発ながら河川敷の土手から見ると、たしかに見やすいが、帰りは大変。

『足立区役所庁舎』

総工費七億円。区庁舎としてはおそらく世界一。ちなみにブルジュ・ハリファは千八百億円。横浜ランドマークタワーは二千七百億円。日本の建築費は高いね？

『おぼけ煙突』

四本の煙突を菱形に配列。見る方向によって、1本・2本・3本・4本と見えました。高さが80メートルあり、高層ビルのない時代でしたので、山手線からも見えたそう。

『荒川堤の五色桜』

私は見たことがありません。お年寄りの話ですと、それは素晴らしい桜だったとのこと。アメリカ、ポトマック川の桜はここから寄贈されたということです。一度は枯れたそうですが。

『これから』

大学のキャンパスも四つ出来ました。東京芸術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学。あまり優秀とは思えませんが、学生がいるだけで活性化されるかと。

『その他』

スタミナ苑。脂に強く、ホルモン好きならおススメです。足立区ではありませんが、東京拘置所も有名人のたまり場です。最寄駅が足立区です。

『最後に』

足立区医師協同組合／昭和47年5月30日設立。足立区医師会会員数六百人以上。組合員数百四十名。伸び代タツプリです。

50周年に向かって頑張るぞ!!



第20回共栄会夏季研修会

共栄会会長 金森晴一

共栄会夏季研修会が、
富士屋ホテルにて行われました。



6月の噴火の影響が心配されましたが、6月27日(土)夏季研修会が箱根湯本富士屋ホテルにて行われました。

今年は都医協連役員の先生7名、共栄会員17名、事務局2名の26名にて行われました。金森会長の挨拶に始まり、共栄会は現在50社を超え、都医協連からの評価も上がっており、今後更に良質な業種業者を選別して相互の利益が上がる様に努力したいという話がありました。

次いで岩田会長始め参加の先生方よりご挨拶をいただき、その後初参加の各社より自己紹介及び各社PRがありました。

研修会では事前に各社に「都医協連と共に栄える共栄会」というテーマで意見交換をする様に依頼してありました。

このテーマについて各社より

活発な意見が出、大別すると特別販売企画のあり方を再検討する・都医協連と共栄会の会員家族を含めてのイベントの企画・各種セミナーの開催・共栄会ガイドブックの見直し等が提言され、都医協連50周年を目指して企画を盛り上げて行こうという事になりました。

尚、先生方より各社の意見に対し、適時適切なアドバイスをいただきました。

その後、長谷川相談役から共栄会の苦労話や現在までの会員の変遷等、大変興味深い話がありました。

2時間で時間が足りない分はその後の懇親会という事で一応散会し、富士屋自慢の温泉と美味しい食事と美酒にて更に親睦を深めました。

翌6月28日(日)は名門仙石ゴ

ルフクラブにて先生方を交えての懇親ゴルフでしたが、箱根では初めてという好天に恵まれ、大涌谷の噴火の煙を見ながら大変楽しい一日でした。



好天に恵まれた
懇親ゴルフ

第21回福祉・購買合同研修会

専務理事 井出雅生

平成27年9月5日に新宿ワシントンホテルにて開催されました。

今回より講演会を第1部とし、第2部に共栄会賛助会社の会社説明を行う事になりました。狙いは各単組の役員及び組合員に参加してもらい共栄会との接点を増やすことにあります。

第1部の講演は川崎幸病院医療安全管理室長今村壽彦様より「医療事故の現場と医療安全」というテーマでした。医療事故、医療訴訟が増加傾向にあること、クレームや訴訟になった時の対応の仕方、幸病院で起こったケースの紹介等具体的な話もありました。最後に医療事故調査制度の解説を話されました。

第2部の最初に富士屋ホテル株式会社齋藤博様から「富士屋ホテルチェーン」として会社説明がありました。ホテル、関連施設の説明があり、宿泊料金はホームページでの価格が最安値

(ベストレート)であることを強調されていました。

続いて株式会社JCM鈴木寿之様から「車の買い替えでトクする方法」として会社紹介が行われました。高値買取のポイント、ボディカラーは白か黒、サンルーフなどのオプション装着車等が挙げられていました。

研修会終了後、懇親会へ席を移し参加者同士和やかな雰囲気、懇談し、例によってカラオケで盛り上がり、盛会のうちに終了致しました。



地区医協紹介

INTRODUCTION OF DOCTOR COOPERATIVES DISTRICT

今、蒲田は

蒲田医師協同組合 事務長 坂西義人



【理事会前に全員でパチリ】

蒲田は京急線の高架化により環八、第二京浜との「開かずの踏切」も解消し箱根駅伝踏切事故も風化しつつあります。羽田空港は国際線の乗入れも出来、東京の表玄関として重要性を増してきており、これから更なる発展が期待されています。さて当組合は今年56周年を迎えておりますが、蒲田一帯の活気とは裏腹に、組合員数は増えつつも取扱

額が下がるという残念な状況です。今期は理事を5名に増員し経営陣の強化を行いました。事業では今までの営業案内に加え「JMC厚生会の共済保険」を多忙な先生方にもご理解頂ける「提案型」ちらし「を作成しPRに努め、また旭化成ホームズ(株)とロングライフ住宅「ヘーベルハウス」と斡旋契約し幅を広げました。そして閉院に伴う医療廃棄物処分や家事代行等の業務にも幅広く対応し、先生方の開院から閉院までのいろいろな場面で貢献したいと考えております。是非とも身近で地道な活動をしている医師協同組合のご利用をお願いします。

新規加盟 賛助会社紹介

公益財団法人

日本ライフ協会

当協会は「身近に頼れる人がいない」「子どもや親族に迷惑をかけたくない」という高齢者の方々の支援する団体です。入院時や施設入居の際に身元保証人となり、緊急駆けつけなどご家族の代わりとして必要とされる場面に対応いたします。さらに葬儀・納骨や医療費の精算、ライフラインの停止などお亡くなりになった後の様々な手続きについても、最後までお手伝いしております。

終活と言われる様々な準備を考えた先には、「実際に誰がそれをやってくれるのか」という問題があります。私たちはそれを解決する、本当の福祉の実現を目指して活動しています。医療関係の皆様から多くのご相談をいただいております。今後ともよろしくお願いたします。



ビー・エム・ダブリュー東京

株式会社

ビー・エム・ダブリュー東京株式会社は、ビー・エム・ダブリュー株式会社の100%出資による正規ディーラーとして1989年設立されました。BMW新車ディーラーは高輪・青山スクエア・杉並・荻窪・新宿・中央・目黒の7拠点、MINIは世田谷・六本木・高輪・目黒の4拠点、さらに認定中古車センター4ヶ所、7サービスマン工場、3サービスマンセンターを展開。皆様にBMWとMINIのあるライフスタイルをご提供させていただいております。



ボルボ・カー・ジャパン

株式会社

この度賛助会社に加盟させていただきましたボルボ・カー・ジャパンでございます。弊社は、スウェーデンボルボ車の直営輸入総代理店として1974年から事業を開始しております。本年は、ボルボの88周年でございます。ボルボ・カー・ジャパンでは、ボルボが満を持して発表した、新世代ディーゼルエンジンを、一挙に5車種で展開を行っております。



IntelliSafe10やいの新世代ディーゼルで、皆様のご要望に幅広くお応えすることが出来ると存じております。

是非、お気軽にご試乗等おためしただければと存じます。

ボルボ・カー虎ノ門／支店長 桜庭 徹

会 社 名	連絡責任者	〒	電話番号・FAX番号・URL・E-mail address	取扱品目
保険				
東京海上日動あんしん生命保険(株)	小池 登志男	100-0005	tel. 03-5208-5656 / fax. 03-5208-5655 e-mail. toshio.koike@tmn-anshin.co.jp http://www.tmn-anshin.co.jp	生命保険
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株)	藤 倉 将 人	163-0407	tel. 03-3349-9311 / fax. 03-5325-2895 e-mail. Masato_Fujikura2@himawari-life.co.jp http://www.nksj-himawari.co.jp	生命保険
三井住友海上あいおい生命保険(株)	菱 田 明 宏	101-0062	tel. 03-3259-3308 / fax. 03-3259-3309 e-mail. akihiro.hishida@msa-life.co.jp http://www.msa-life.co.jp	生命保険
東京海上日動火災保険(株)	石 田 英 樹	102-8014	tel. 03-3515-4143 / fax. 03-3515-4142 e-mail. hideki.ishida@tmnf.jp http://www.tokiomarine-nichido.co.jp	損害保険
損害保険ジャパン日本興亜(株)	武 井 淳	100-8965	tel. 03-3593-6429 / fax. 03-3593-6554 e-mail. ATakei2@sjnk.co.jp http://www.sjnk.co.jp	損害保険
AIU損害保険(株)	大久保 和典	163-0814	tel. 03-6894-9033 / fax. 03-6894-9933 e-mail. ookubo.kazunori@aig.co.jp http://www.aiu.co.jp	損害保険
三井住友海上火災保険(株)	安 川 栄 治	101-8011	tel. 03-3259-6692 / fax. 03-3259-7218 e-mail. eiji-yasukawa@ms-ins.com http://www.ms-ins.com	損害保険
エース損害保険(株)	今 井 紀 彦	141-8679	tel. 050-3164-8445 / fax. 03-6364-7424 e-mail. norihiko.imai@ace-insurance.co.jp http://www.ace-insurance.co.jp	損害保険
(株)グローバル・アイ	梅 川 弘 巳	215-0021	tel. 044-959-1200 / fax. 044-955-2232 e-mail. umekawa@abox3.so-net.ne.jp	損害保険・生命保険
(株)アサカワ保険事務所	中 嶋 宏 昌	141-0031	tel. 03-3490-1751 / fax. 03-3490-1780 e-mail. nakajima@asakawahoken.co.jp http://www.dairitenhp.com/asakawahoken	損害保険・生命保険
健康食品				
(株)生薬研究所	金 森 晴 一	247-0072	tel. 0467-53-8878 / fax. 0467-53-8072 e-mail. chichi014@aol.com	霊芝・ペット用健康食品「愛犬サプリ」
日本食菌工業(株)	宮 林 功 二	221-0835	tel. 045-620-4723 / fax. 042-620-4724 e-mail. hime@hime-nsk.com http://www.hime-nsk.com	姫マツタケ茸食品、自然食品
富士バイオ(株)	亀 井 清 至	416-0944	tel. 0545-64-0011 / fax. 0545-64-1012 http://www.fujibio.co.jp	カニバック88
(株)蜂寿	山 口 博 史	102-0093	tel. 03-5213-4850 / fax. 03-3263-8797	プロポリス関連商品
日本甜菜製糖(株)	佐 藤 真 一	108-0073	tel. 03-6414-5535 / fax. 03-6414-3984 e-mail. satousi@nitten.co.jp http://www.nitten.co.jp	ラフィノース100(純天然結晶オリゴ糖)
衛生・健康・環境器具				
(株)JBI	多 田 穎 代	336-0034	tel. 048-839-6111 / fax. 048-839-5051 http://www.jbi-shinsen.jp/	セラミック活水器
(株)フジ医療器	清 水 正 明	108-0023	tel. 03-3769-6600 / fax. 03-3769-6601 e-mail. ms-shimizu@fujiryoki.co.jp http://www.fujiryoki.co.jp	マッサージ器
葬儀・霊園・墓石				
須藤石材(株)	斉 藤 直 紀	171-0014	tel. 0120-053-827 fax. 03-3982-1126 e-mail. n.saito@sudo-sekizai.co.jp http://www.sudo-sekizai.co.jp	霊園・墓石
(株)セレモア	小 野 典 男	160-0004	tel. 03-5379-0111(大代表) / fax. 03-5379-9666 http://www.ceremore.co.jp	葬儀・葬儀本体価格の30%割引
不動産・マンション				
野村不動産(株)	鈴 木 稚 奈	163-0566	tel. 03-3348-8758 fax. 03-3348-8977 e-mail. teikei@nomura-re.co.jp http://www.proud-web.jp/teikei/	マンション・戸建住宅
三菱地所レジデンス(株)	湯 本 正 利	100-8189	tel. 03-3287-8707 fax. 03-3287-7235 e-mail. masatoshi_yumoto@mec-r.com http://www.mec-r.com	マンション分譲
三井不動産レジデンシャル(株)	板 羽 由 紀 子	104-0061	tel. 03-3246-3712 fax. 03-3541-1639 e-mail. teikeihoujin@mfr.co.jp http://www.mfr.co.jp	マンション・戸建住宅
三井不動産リアルティ(株)	神 宮 保 彦	100-6019	tel. 03-6758-4012 fax. 03-5510-4785 e-mail. jingu-yasuhiko@mitsui-hanbai.co.jp	不動産何でも相談窓口
東急リバブル(株)	山 岡 浩 之	150-0043	tel. 03-3463-8775 fax. 03-3463-3793 e-mail. hiroyuki-yamaoka@ma.livable.jp http://www.tokyusumai.com	マンション・戸建住宅・土地・不動産売買
建設・設計・リフォーム・インテリア				
(株)アサヒ・エヌ・コーポレーション	中 村 誠	105-0004	tel. 03-3436-0058 fax. 03-3436-6725 e-mail. asahicop@cg.mbn.or.jp http://asahicop.com/pc/	医院・マンション・ビル建設・ 相続税対策・増改築・リフォーム
三井ホーム(株)	丸 川 真 二	163-0454	tel. 03-5909-3422 fax. 03-5909-3566 e-mail. s-marukawa@mitsuihome.co.jp http://www.kaiatsu.mitsuihome.co.jp	建設・設計・リフォーム
トヨタホーム東京(株)	氏 原 幹 浩	102-0074	tel. 03-3221-8763 fax. 03-3221-8790 e-mail. m-ujihara@toyotahome-tokyo.com http://www.toyotahome-tokyo.com/	建設・設計・リフォーム

※各担当又は医協へお気軽にお問い合わせください。

会 社 名	連絡責任者	〒	電話番号・FAX番号・URL・E-mail address	取扱品目
建設・設計・リフォーム・インテリア				
(株)ヤマダ・エスバイエルホーム	高 橋 淳	163-0649	tel. 03-6758-0755 / fax. 03-6758-0763 e-mail. j-takahashi@wm.sxl.co.jp http://www.sxl.co.jp/hojin-net/	建設・設計・リフォーム
ミサワホーム(株)	管 林 健	163-0833	tel. 03-3349-8044 / fax. 03-4570-5668 e-mail. ken_kanbayashi@home.misawa.co.jp http://www.misawa.co.jp	建設・設計・リフォーム
積水ハウス(株)	渡 邊 将 之	151-8070	tel. 03-5352-3235 / fax. 03-5352-3229 e-mail. mwata@drc.sekisuihouse.co.jp http://www.sekisuihouse.co.jp	建設・設計・リフォーム
三井デザインテック(株)	斎 藤 禎 司	105-0014	tel. 03-6366-3138 fax. 03-5476-2319 e-mail. t-saitoh@mitsui-designtec.co.jp http://www.mitsui-designtec.co.jp/	インテリア商品
広告・制作・写真・絵画				
勇進印刷(株)	佐 藤 節 夫	173-0024	tel. 03-3973-5206 fax. 03-3973-9130 e-mail. yushin@luck.ocn.ne.jp	企画・制作・印刷全般
(株)文優社	田 中 直 樹	135-0016	tel. 03-3699-8765 / fax. 03-5606-8483 e-mail. tanaka@bunyu.co.jp http://www.bunyu.co.jp	企画・デザイン・印刷
大竹Photo企画	大 竹 茂	156-0057	tel. 03-3304-5547 fax. 03-3304-5547 e-mail. otakephotokikaku@yahoo.co.jp	写真制作
吉井画廊	吉 井 篤 志	104-0061	tel. 03-3572-5727 fax. 03-3575-4460 e-mail. a.yoshii@galerie-yoshii.com http://www.galerie-yoshii.com	絵画
ホテル・サービス				
(株)フィールドプランニング	龍 島 聖 一	101-0032	tel. 03-6658-4541 / fax. 03-3864-7025 e-mail. haishima@kankoranking.com http://www.kankoranking.com	名店・名旅館、 一流ホテル優待サービス
富士屋ホテル(株)	齋 藤 博	250-0011	tel. 0465-21-0021 / fax. 0465-22-7155 e-mail. saito@fujiyahotel.co.jp http://www.fujiyahotel.co.jp	旅館・ホテル
旅行				
日通旅行(株)	佐久間 健一	100-0004	tel. 03-6256-0171 / fax. 03-6212-1521 e-mail. ke-sakuma@nittsu.co.jp http://travel.nittsu.co.jp/	国内・国外旅行企画、案内
自動車販売・リース・車査定・買取				
アウディジャパン販売(株)	こ 郷 幹 夫	106-0032	tel. 03-5575-2901 / fax. 03-5575-2906 e-mail. mikio_kogou@audi-sales.co.jp http://www.audi-sales.co.jp	アウディ
ビー・エム・ダブリュ東京(株)	森 圭 司	108-0074	tel. 03-5447-6410 / fax. 03-5447-6415 e-mail. keiji.mori@tokyo.bmw.ne.jp http://www.bmw-tokyo.co.jp	BMW、MINI
ボルボ・カー・ジャパン(株)	桜 庭 徹	105-0003	tel. 03-6721-2012 / fax. 03-6721-2011 e-mail. tohru.sakuraba@volvocars.co.jp http://www/vc-tokyo.jp http://www.volvocars.co.jp	VOLVO
日本カーソリューションズ(株)	鈴 木 玲 香	105-0023	tel. 03-6436-1755 / fax. 03-6436-1752 e-mail. r.suzuki@ncsol.co.jp http://www.ncsol.co.jp/	マイカーリース
(株)JCM	鈴 木 寿 之	101-0054	tel. 03-3219-0055 / fax. 03-3219-1313 e-mail. ryutsu@jcmnet.co.jp http://www.jcmnet.co.jp/toikyoren/	車査定・買取
ゴルフ会員権				
リゾートソリューション(株)	坂 本 秀 樹	160-0023	tel. 03-5321-5620 / fax. 03-5321-5611 e-mail. h_sakamoto@resort-solution.co.jp	ゴルフ会員権の売買
クリーニング・ハウスクリーニング				
(株)白洋舎	白 井 文 武	146-0092	tel. 03-5732-5111(代表) / fax. 03-5732-5152 e-mail. f-shirai@hakuyosha.co.jp http://www.hakuyosha.co.jp/	衣類のクリーニング
(株)ダスキン	石 山 優	163-0223	tel. 03-5909-6729 / fax. 03-5909-6785 e-mail. Masaru_Ishiyama@mail.duskin.co.jp http://www.duskin.jp	ハウスクリーニング関係
(株)ベアーズ	板 倉 千 恵	103-0014	tel. 03-5640-0211 / fax. 03-5640-0212 e-mail. keieikikaku@happy-bears.com	家事代行サービス
ファイナンシャルプランニング				
(株)リスクマネジメント・ラボラトリー	渡 邊 邦 広	140-0002	tel. 03-5782-8529 / fax. 03-5782-8536 e-mail. watanabe@rml.co.jp http://www.rml.co.jp	医業経営・金融・ 保険コンサルティング
介護・福祉事業				
(株)木下の介護	葛 西 聡 一	163-1308	tel. 03-5908-3680 / fax. 03-5908-1725 e-mail. si-kasai@kinoshita-group.co.jp http://www.kinoshita-group.co.jp	有料老人ホーム
公益財団法人 日本ライフ協会	飯 島 正 人	105-0014	tel. 03-3453-3339(代表) / fax. 03-3453-3338 e-mail. info@jp-life.net http://jp-life.net	高齢者の生活・風刺に関する 相談援助業務

※各担当又は医協へお気軽にお問い合わせください。

行事報告

会議の開催状況

- 5月13日(水) 企画部会・福祉部会
- 5月20日(水) 購買部会
- 5月27日(水) 経理部会
- 第2回常務理事連絡会
- 第2回定例理事会
- 5月30日(土) 第47回通常総会
(ロイヤルパークホテル)
- 6月9日(火) 広報部会
- 6月10日(水) 企画部会・福祉部会
- 6月17日(水) 購買部会
- 6月24日(水) 経理部会
- 第3回常務理事連絡会
- 第3回定例理事会
- 6月27日・28日(土・日)
共栄会夏季研修会
(箱根湯本・湯本
富士屋ホテル)
- 7月7日(火) 広報部会
- 7月8日(水) 企画部会・福祉部会
- 7月14日(火) 事務長会議
(都医協連事務所)
- 7月15日(水) 購買部会
- 7月22日(水) 経理部会
- 第4回常務理事連絡会
- 第4回定例理事会

理事会開催報告

〔第2回〕

- 5月27日 都医協連事務所 15名
 - 一、第47回通常総会の最終連絡について
 - 二、事務局職員夏季賞与支給日について
 - 三、福祉・購買合同研修会開催について
 - 四、ミサワホーム(株)の賛助会社指定希望について
 - 五、共栄会特別販売品企画事業への協力依頼について
 - 六、車両購入紹介制度新設について
- ### 〔第3回〕
- 6月24日 都医協連事務所 15名
 - 一、都医協連事務局新体制としての取組について
 - 二、都医協連資産運用方針について
 - 三、役員退職慰労記念品代規定の改定について
 - 四、地区医協事務長会議の開催について
 - 五、全医協連役員候補者の推薦について
- ### 〔第4回〕
- 7月22日 都医協連事務所 14名
 - 一、資産運用商品の選定について
 - 二、PCサーバー、セキュリティ対策機器の購入について
 - 三、医協職員互助会親睦会への費用補助について
 - 四、第20回福祉・購買合同研修会の内容について
 - 五、全医協連役員候補者の推薦について

常務理事連絡会

〔第2回〕

- 5月27日 都医協連事務所 10名
 - 一、第47回通常総会の最終確認について
 - 二、車両購入紹介制度新設、推進について
- ### 〔第3回〕
- 6月24日 都医協連事務所 10名
 - 一、共栄会夏季研修会の最終案内について
 - 二、都医協連事務局新体制としての取組について
 - 三、資産運用方針、運用基準の一部見直しについて
 - 四、役員退職慰労記念品代規定の改定について
- ### 〔第4回〕
- 7月22日 都医協連事務所 10名
 - 一、役員改選について
- ## 企画部会報告
- ### 〔5月13日 都医協連事務所 5名〕
- 一、事務局職員4月の勤務状況報告
 - 二、第47回通常総会への新たな対応について
 - 三、事務局新体制のスタートについて
 - 四、福祉・購買合同研修会の在り方について
 - 五、第2回定例理事会の議題について
- ### 〔6月10日 都医協連事務所 5名〕
- 一、事務局職員5月の勤務状況報告

二、都医協連事務局新体制としての取組について検討

三、都医協連資産運用方針について

四、福祉・購買合同研修会のテーマ案について

五、地区医協事務長会議開催について

〔7月8日 都医協連事務所 5名〕

一、事務局職員6月の勤務状況報告

二、資産運用商品の選定について

三、PCサーバー、セキュリティ対策機器の購入について

四、都医協連の諸課題について

五、福祉・購買合同研修会の内容について

六、第4回定例理事会の議題について

福祉部会報告

〔5月13日 都医協連事務所 10名〕

一、生命共済および民間生命保険販売拡大に向けた取組について

〔6月10日 都医協連事務所 7名〕

一、平成27年度の都医協連主催セミナーに関する提案について

二、福祉・購買合同研修会のテーマについて

〔7月8日 都医協連事務所 5名〕

一、「医療事故調査制度」について

二、福祉・購買合同研修会の講演会について

購買部会報告

〔5月20日 都医協連事務所 7名〕

一、ミサワホーム(株)の賛助会社指定希望について

二、車両購入紹介制度新設について

三、購買手数料収入及び広告料収入報告

〔6月17日 都医協連事務所 10名〕

一、ジャパンドクターズカードの推進について

二、福祉・購買合同研修会のテーマについて

三、購買手数料収入及び広告料収入報告

〔7月15日 都医協連事務所 10名〕

一、富士屋ホテル(株)による福祉・購買合同研修会テーマの内容について説明

二、(株)JCMによる福祉・購買合同研修会テーマの内容について説明

三、購買手数料収入及び広告料収入報告

広報部会報告

〔6月9日 都医協連事務所 10名〕

一、第115号の表紙写真決定について

二、第115号の命名について

三、第115号「ひまわり号」の校正について

四、平成27年度広報部事業計画案について

五、今後の予定

発 刊 〓 7月1日(水)

次の部会 〓 7月7日(火)

〔7月7日 都医協連事務所 8名〕

一、第115号「ひまわり号」の反省について

二、第116号「秋号」の編集について

三、今後の予定

原稿締切 〓 8月19日(水)

次の部会 〓 9月8日(火)

発 刊 〓 10月1日(水)

経理部会報告

〔5月27日 都医協連事務所 8名〕

一、4月度経理状況について報告

二、事務局職員夏季賞与支給日について

三、平成16年度からの収入金・支出金について

四、平成26年度末賃借対照表について

〔6月24日 都医協連事務所 8名〕

一、5月度経理状況について報告

二、都医協連事務局新体制としての取組について

三、資産運用方針、運用基準の一部見直しについて

四、役員退職慰労記念品代規定の改定について

〔7月22日 都医協連事務所 8名〕

一、6月度経理状況について報告

二、資産運用商品の選定について

三、PCサーバー、セキュリティ対策機器の購入について

四、医協職員互助会親睦会への費用補助について

ある老人の独り言

理事 眞海文雄

戦後復興70年、共に歩んできた我が人生を振り返った時、何が変わり、何が始まろうとしているのだろうか。

食糧難の時代、知り合いの葬式のちよつとした手伝いのあとに出された白米のご飯の何と美味だったことか。麦ごはんはサツマイモに慣らされた子供にとつて、あの感動は決して忘れられない味であった。

その後、西欧の文明の味が押し寄せてくるが、物余りの現代社会に感じるそれとは比べようもない。人の弱さは馴れることである。新しいものを追い求め、消化しては次の獲物を狙う。過ぎ去った過去には一顧だにせず、がむしやりに走り続ける。

私が心配するのは、ヒトとしての感性

が失われることである。

合理性、利便性の追求は、生活の間を奪っていく。世の中は情報化され、画一化され、まとまりのない混沌の中で、まさに核分裂寸前の渦の中でもがいているようにみえる。

主義主張は様々であるが、ヒトとして見失って欲しくないのは、互いをフェアに認め合うことではないだろうか。

歴史は繰り返すとはよく耳にするフレーズだが、むしろ歴史は未知の、とんでもない世界に迷い込んで行っている様に見える。

幸に、残り少ない人生を迎えようとしている自分にとつては、あまり関わりのない出来事ではあるのだが。

尺イワナを求めて春夏秋の溪を歩く

ヤマダ・エスバイエルホーム 高橋 淳

私が溪流釣りを始めたのは、社会人になり上司に誘われたのがきっかけでした。もともと釣りが好きで、海釣りや川釣りの経験があったため、抵抗なく誘いに乗ることができました。

最初に訪れた溪は、山形県と新潟県の境を流れる雷川でした。今まで経験した釣りとは違い、山里のきれいな風景の中、マイナスイオンを浴びながら、新緑の溪を釣り上つて行くのです。

油断するとすぐに仕掛けが木々に絡まってしまう、そんな場面に悪戦苦闘しながら、たまに出会うヤマメやイワナに一喜一憂したのを思い出します。その日の

夕飯はヤマメの塩焼きを肴にイワナの骨酒と最高の宴になりました。それから溪流釣りは私にとつて、欠かせない遊びになっています。

溪流釣りは3月に解禁され9月まで楽しむことができます。季節によりさまざまな自然と出会えるのも楽しみの一つです。春先の雪が残る中、芽吹き始めのフキノトウや、真夏の青々とした緑、初秋のきのこなど訪れるたびに違った姿を見せてくれます。たまに野生のサルやカモシカに会うことも…。

今後も足腰を鍛え、きれいな溪を楽しむながら歩きたいと思っています。

編集後記

理事 亀山 博

秋号へvol116へ表紙写真は榎本先生の「秋明菊」と決まり、「秋明」号と命名されました。「巻頭言」医療事故調査制度とは、一般開業医を守る為に調査分析モデル事業を作ったもので、色々勉強して下さい。「ひろば」私は北千住の教習所で自動車免許証を取りました。第26回共栄会夏季研修会 27年6月27日、箱根湯本富士屋ホテルにて都医協と共催、26名参加され、盛会おめでとうございます。第21回福祉・購買合同研修会は 9月5日、新宿ワシントンホテルにて開催され、第一部「医療事故の現場と医療安全」というテーマで、医療事故・医療訴訟の増加、クレームや訴訟になった場合の対応の話があり、第二部では富士屋ホテルチェーンとして、宿泊料金は、ホームページ最安値があるとの事、最後に鈴木寿之氏から「車の買い替えでトクする方法」の教えがありました。エッセイ(1)老人の独り言。私も次の時代は、何時代になるのか興味があります。エッセイ(2)今年は大雨で天気が悪いので大物は取れない。雨の日の溪流釣りは、事故が多いと聞きます。注意して下さい。

「広報部」並木一信・亀山 博・榎本冬樹

板垣雪絵・金森晴(共栄会)

田中直樹(共栄会)